

「熱中症特別警戒アラート」の運用が始まりました！

熱中症警戒アラートは、危険な暑さが予想される場合に、暑さへの「気付き」を促し熱中症への警戒を呼びかけるものです。令和6年4月からは、広域的に過去に例のない危険な暑さが予測され人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがある場合に発信される「熱中症特別警戒アラート」が新たに創設されました。熱中症特別警戒アラートが発表されたときは外出を控え、熱中症予防行動をとり、家族や周囲の人々への見守りや声かけも積極的に行いましょう。



環境省と気象庁が提供している
「熱中症警戒アラート等メール配信サービス」
をご活用ください。



受けましょう がん検診

がんは誰でもかかる可能性のある、身近な病気です。
周南市では **4人30人** ががんで亡くなっています。

がん検診の種類と対象

	肺がん	大腸がん	前立腺がん	胃がん	乳がん	子宮頸がん
対象者	40歳以上	50歳以上	50歳以上	40歳以上	40歳以上	20歳以上
受診間隔	年1回			2年に1回		

けんしんのお知らせはこちら ▶▶▶



がん検診を受けずにいると・・・

- ① **費用**がかかる
がんの治療には、高額な治療費がかかります。働く世代の方が長期に入院すれば、収入がなくなる可能性もあります。
- ② **時間**がかかる
がんになってしまったら、何度も医療機関へ通院する時間を作らなければなりません。
- ③ **体**に負担がかかる
がんの細胞は周辺の正常な細胞の栄養を奪って増殖し、身体状態も悪くなっていきます。さらに、がんが進行してしまうと、体に負担がかかる治療法が必要になるかもしれません。

がん検診は・・・
市の助成により、数百円～数千円で受診することができます。

がん検診は・・・
「1～2年に1回」受ければ早期発見に有効であるとされています。

がん検診は・・・
「症状がない健康な人」が対象で、検診では「早期の段階」で見つかりやすいです。